

ふれあいぽけっと ながのぽけっと

題字 三水第二小学校1年

2014
9/30

No.102

HUREAI POKETTO



日赤奉仕団が視察研修

町内外での災害時、救護や炊き出しなどの救援活動を行う奉仕団が団員の知識と技術の向上を目的に視察研修を実施しました。

研修では、日本赤十字社（以下、日赤）長野県支部と長野赤十字病院、長野血液センター献血ルームを訪れ、日赤が行う国内外の救援活動や県内の災害救援物資の備蓄状況、血液事業などの説明を受けました。

飯綱町赤十字奉仕団としては初めての視察研修ということもあり、参加した30名の団員はスケジュールの合間にも意見交換するなど奉仕団活動への思いを新たにしました。（次ページに関連記事）

●●●主な記事●●●

- P2 飯綱町赤十字奉仕団団員募集
安心安全なまちづくり活動支援公募
配分事業
- P3 さみずの郷から、こんにちは
生活支援員養成講座
- P4 ボランティアコーナー
- P5 在宅介護者リフレッシュ事業
住民交流かわら版
- P6 社協予定表
いいつなの福祉事業所紹介
- P7 自然育児のススメ
赤い羽根共同募金
- P8 まちがいさがしクイズ
新 ささらばさら④コママンガ
りんごのつぶやき

飯綱町赤十字奉仕団員募集

赤十字奉仕団とは、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織で、高齢者支援活動や児童の健全育成活動、災害救護、防災活動などを行なっています。

飯綱町では、救護・炊出しの2班で編成されており、防災訓練への協力や救急法などの技術普及を目的とした各種講習会の開催、福祉施設の避難活動協力及び避難訓練への参加、栄村や岩手県など被災地での炊出しなどの活動を行っています。

飯綱町赤十字奉仕団では、共に活動をしていただける団員を随時募集しています。

奉仕団活動に興味関心のある方、防災・救助等の知識・技

術を習得したい方は、飯綱町社会福祉協議会（電話253-8456）にご連絡ください。



▲ふれあい広場での AED など救急法の講習会



▲長野県北部地震(栄村)での炊出し支援

安心・安全なまちづくり 活動支援配分事業の公募について

長野県共同募金会では、皆様からご寄附いただいた共同募金を原資に各区・組の自主防災組織の活動を支援する防災備品等購入の助成事業を行っています。

結果、昨年度と今年度それぞれ3地区が審査の結果防災備品として、発電機、投光器、拡声器、テント、防災倉庫等を整備しました。



この助成金は、各地区1回のみに利用することができ、上限が20万円となっています。この事業は申請した翌年度の実施となり、今年度も10月1日より事業の公募を行ないます。本事業を希望される地区

は、飯綱町社会福祉協議会（TEL 253-8456）へお問合せください。



過去実績

福井団地	発電機1台
中宿	投光器1台、発電機1台、ヘルメット12個
上赤塩	ブルーシート10枚、オイルキャッチャー100枚、トランシーバー4台、備品庫工事代
坂上	発電機1台
倉井	テント1張、シヨルダーメガホン1個、発電機1台、LEDライト1台
扇平	発電機1台

『さみずの郷から、こんにちは！！』

今回は、読者の皆様に「さみずの郷」をより知っていただくため、ご利用者様(そして時々ひょうきんな職員…)のさみずの郷での日常の一コマを切り取って紹介させていただきます。

◆それぞれの夏祭り◆

「若い頃は、浴衣着て三尺帯締めて盆踊りに行ったなあ〜」「昔は、大勢集まったもんだでえ〜楽しみでなあ〜」「父ちゃんも、男前だったのになあ・・・(苦笑い)」と懐かしい体験談に花を咲かせたさみずの郷「夏祭り」。ご利用者様自ら綿あめや、カキ氷をつくったり(よだれを垂らしていた職員がいたとかいないとか…)、盆踊りを踊ったりと楽しい夏祭りとなりました。



◆塗り絵の午後◆

入浴後、お茶を飲みながらゆったりと過ごした後、塗り絵をしました。ご利用者様は様々な色のペンを手に思い思いの色で夏の花『ひまわり』を塗り、(ゴッホ画伯にも負けない)とても美しいひまわり畑ができました。

夕方になり『夕焼け小焼け』をみんなで歌ってから、帰ります。また会えることを楽しみに、今日のさみずの郷はおしまいです。ひまわり畑は施設内廊下にあります。是非お越しいただき、ご覧ください。



＊ ＊お問い合わせ＊ ＊

さみずの郷

TEL : 253-8882(担当：小林)

ご利用者様と楽しい時間を過ごしてくださるお仲間募集中です！
ご連絡お待ちしております。



生活支援員養成講座を 実施しました

飯綱町社会福祉協議会では、今後増加が見込まれる判断能力が不十分な方などへの支援体制強化を目的として生活支援員養成講座を開催しました。

認知症や障害があっても地域で安心して暮らすことができるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理、書類預かりを行う「日常生活自立支援事業」や、本人の財産管理や日常生活に必要な契約を適切に行うための「成年後見制度」などがあありますが、十分に認知されしていない上、直接的に支援を行う担い手がより必要となってきました。

講座は、長野生活・就労支援センター(まいさぽ長野)の土屋ゆかり氏が講師を務め、判断能力が不十分な者や生活困窮者が増加している現状と背景、それに対応する諸制



度、支援を必要とする方の立場に依じて配慮すべきことなどを事例などから学びました。
約60名の参加者の中には民生委員や福祉関係の職場に勤める方も多く見受けられ、日々の活動や業務の中で自己の権利を表明することが難しい方の支援に直面していることがうかがえました。

ボランティア 市民活動コーナー

古紙回収のお知らせ 古紙のリサイクルを考える会

日ごろは、古紙のリサイクルを考える会へのご協力ありがとうございます。また、5月の町内一斉回収及び7月に開催されたふれあい広場では、たくさんの方の牛乳パックをお持ちいただきありがとうございます。

さて、秋の町内一斉回収も以下の通り行ないますのでご協力をお願い致します。

回収日…10月9日(木)

※午前8時30分まで

(時間厳守)



回収できるもの

広告紙、牛乳パック、ノート、包装紙、パンフレット、レシート、カレンダー、カタログ、コピー用紙、封筒、はがき、アルミ付き紙パック等

回収できないもの

新聞紙、ダンボール、週刊誌、マンガ本
※町の古紙類回収日にお出してください。

●古紙回収場所●

《西地区》

袖之山…公民館玄関前
上村…公民館玄関前
古町…ゴミステーション
野村上…公民館玄関前
高坂…ゴミステーション
中宿…倉庫前

《東地区》

横手…ゴミステーション
夏川…ゴミステーション
地蔵久保…公民館玄関前
東高原…天狗の館ゲートボール場
資源置き場
北川…ゲートボール場横収集場
坂口…坂口バス停

平出…集落センター
福井…集落センター
坂上…公民館玄関前
東黒川…倉庫前
四ツ谷…資源置き場
栄町…ゴミステーション
資源置き場
番匠…公民館玄関前
福井団地…ゴミステーション
小玉…公民館玄関前
牟礼…公民館玄関前
西黒川…ゴミステーション

◎回収日には、旧牟礼中央保育園にて8時30分～16時00分まで作業を行いますので、直接お持ちいただいても結構です。

◎お問い合わせ

古紙のリサイクルを考える会
荒井宅 Tel 253-7552
小林宅 Tel 253-3064

お知らせ・募集

「飯綱町地域サポーター」 養成講座のお知らせ

誰もが暮らしやすい福祉のまちづくり実現のために、地域の中で「支え合い活動」をしていただく実践者を養成する講座です。

第1回 10月2日(木) 13時～16時

◇地域の現状・ニーズを知る／地域資源を探してみよう

第2回 10月16日(木) 13時～16時

◇地域の方の声を聞く／地域課題から実践企画へ

第3回 12月4日(木) 13時～16時

◇中間の振り返り

第4回 3月12日(木) 13時～15時30分
◇活動体験報告

講 場 元気の館 つどいの部屋
講 師 福島明美(松本大学)

村田憲明(長野市災害ボランティア委員会)

対象者 飯綱町民

参加費 無料

申込期限 9月30日(火迄)

申込み・問合せ

飯綱町社会福祉協議会
ボランティアセンター
(Tel 253-1001)

介護者リフレッシュ事業開催

飯綱町社会福祉協議会では、在宅で介護をされている方を対象に、介護者相互の交流と、日頃の介護疲れを癒していただくことを目的に「介護者リフレッシュ事業」を実施しています。

今年度は、既に2回を実施し、現在第3回目の参加者を募集しています。

第1回 6月19日 参加者28名

七味温泉「溪山亭」へ。9本のかけ流しの自家源泉と、昼食は囲炉裏を囲みながら山や川の幸を堪能しました。

温泉、風情ある旅館、囲炉裏で焼かれた岩魚と、参加者の皆様には五感をリフレッシュいただけただかと思えます。

第2回 8月22日 参加者26名

浅間温泉「ホテルおもと」へ。北アルプスの雄大な景色を望むことができる展望露天風呂に入浴してリフレッシュ。

ホテルでの創作会席料理の昼食は、「見た目、味、量すべて良かった」と参加者より喜びの声をいただきました。



第3回 介護者リフレッシュ事業

歴史が響く別所温泉の名物お宿を楽しむ旅

日程 10月21日(火)
目的地 別所温泉 臨泉楼
「柏屋別荘」

参加費 3,000円程度

日頃、介護をされている皆様、参加してみませんか。お申込み・お問い合わせは飯綱町社協(電話253-8456)にご連絡ください。

この事業は、飯綱町介護保険事業特別会計受託事業です

住民交流かわら版は、飯綱町にあるコト・モノをつなぐ、ページです。住民参加型の福祉のまちづくりのための

住民交流かわら版

下に該当するものは掲載をお断りします

- 法律にふれる可能性がある
- 営利目的(求人・家庭教師の募集など)
- 氏名、住所、電話番号のいずれかが明記されていない
- 無料でない(茶菓子、材料費、交通費など実費相当分を除く)
- 編集部判断により不適当と考えられるもの
- 未成年の掲載申し込み(保護者を通して申し込みください)
- 出会いそのものが目的(友達・恋人)

その他の注意事項

- 掲載希望の記事の内容について、編集部より確認の連絡をさせていただき規約などの提出を求める場合があります。
- 掲載後、当事者同士のトラブルが発生した場合、編集部等では一切関知いたしません。
- 掲載順は、読者からの希望数や福祉、季節性などの要素により編集部が判断します。掲載まで1か月以上かかる場合がありますので、ご了承ください。
- 「あげます」コーナーには、未使用でないものも掲載できますが、その場合は使用回数などを明記ください。
- 物品の処分には費用(家電リサイクル法のリサイクル料など)がかかる場合があります。物品の取引には、双方立合いのもと物品の動作を確認するなど注意して取引ください。

あげます ください

誰でも相談 お知らせ

掲載の手順

- ① 掲載欄を明記
お申し込みの際には、「あげます」「ください」「お知らせ」「誰でも相談」のいずれかを明記してください。
- ② 掲載内容を100文字以内で書く
掲載できる文字数は、ペンネーム、連絡先等を含め100文字以内です。
- ③ 氏名、住所、電話番号、年齢を明記
氏名は、ペンネームを使う場合も必ず書いてください。
- ④ 下記まで郵送、FAX、メールまたは来所の上直接申し込み(電話不可)
●飯綱町ボランティアセンター
〒389-1211 飯綱町牟礼 1972
FAX : 026-253-1002
MAIL : vol@ii-shakyo.or.jp

あげます

ステップ付き補助便座をお譲りします。どちらかというと女児向け、良品です。消毒済。
丸山ヒロミ090-2721-1551

あげます

がたく塾で使用したストラップ付き子供用サンダル(約17cm)をお譲りします。ピンク、赤各5足。
ボランティアセンター253-1001

飯綱町社会福祉協議会 予定【10月】

月	日	曜日	内容	月	日	曜日	内容
10	1	水	老人クラブ連合会 親善スポーツ大会	10	22	水	県戦没者遺族大会
	4	土	トン汁フォーラム		23	木	県戦没者追悼式
	10	金	街中サロン「楽らく」		24	金	街中サロン「楽らく」
	20	月	老いの支度講座		25・26	土・日	があたく塾「海キャンプ」
	21	火	在宅介護リフレッシュ事業		30	木	わらび会(紅葉狩り)

ニチイケアセンターいづな日記

朝夕の肌寒さが秋の訪れを感じます。青い空と白い雲と緑の山々、実った稲穂、りんごが飯綱の秋を感じ、心癒されます。

8月末には外出レクリエーションでアップルミュージアムに行つて、「甦える明治・大正・戦時下のポスター展」を見学してきました。懐かしいポスターに会話の花が咲き、ゆつくりと見学できました。そして、いつものお楽しみ！アイカフェへ！りんごケーキとりんごジュースを頂きました。大きなケーキでしたが、普段あまり召し上がらない方も全員完食！ニチイのおやつがよっぽど？（涙）…りんごジュースもきれいなピンク色で「わー！きれい」と感激！楽しいひと時を過ごしました。

センターでは、11月にニチイまつりを開催する予定です。その時にご利用者様の作品を見ていただこうと今飾り付けの準備をしたり、新たな作品に挑戦しています。またボランティアの演奏など楽しめる内

容を企画中です。近くなりましたら、案内チラシをお配りしますのので、ご近所誘い合わせの上、おいでいただければ光栄です。

野菜・果物・お魚・お米等々いろいろなおいしい物が出てくる季節となりました。（熊も出ます！）おいしい物を沢山（適量？）食べてスツツも体力（体重じゃない！）をつけて、ご利用者様が元気に楽しく過ごせるように支援していきたいと思ひます！

◀「みんなでばんざーい！」



NPO法人
SUN ぽんぽん
そろそろ・・・

秋のお祭りが終わり、すっかり秋深くなってきました。

この時期になると、SUNは恒例行事『カレンダー配り』に向けての準備を始めます。印刷されたカレンダーが各事業所に運ばれてくると、ご利用者様方は丸い芯棒を使って、慣れた手つきでくると丸めていきます。丸めたカレンダーを帯でとめれば完成！ダンボール箱数箱分をストックしていきます。

11月に入るといよいよ本番！ご利用者様は2～3名のグループに分かれて各ご家庭のポストにカレンダーを投函していきます。雨や風の日には長い時間回れませんが、晴れた日は30件40件と回ります。うつすらと雪をかぶった遠くの山をながめながらハイキング気分地域を歩き回るのでとても気持ちの良い時間を過ごせるのです。休憩は「りんご食べていきなす」と声をかけてくださったお宅のお庭で・・・。

今年も皆様のお宅に参ります。カレンダーが届くのを楽しみにしていただけると嬉しいです。

お問合せ先 NPO法人SUN

電話 026-253-0133

FAX 026-253-0166

《自然育児》のススメ

イクメン登場！

赤ん坊のお世話は、お母さんの出番が多いです。自然育児でも、子どもが小さい間は特に、手を掛け心を砕いた、お母さんならではの関わりをおススメしているようです。ではお父さんの出番は？

わが家の場合、子どもが小さかった頃は、主にお風呂や寝かしつけで協力してもらっていました。オムツ換えやごっこ遊びも挑戦してもらいましたが、やはり得手不得手があるようで・・・。

イクメン「わが家流」は結局、子どもの世話より、買い出しや料理など、父親本人が好きな「家事の協力」に落ち着いた感じです。その中で、父親の関わりとして特に感謝しているのは、眠る前の「読み聞かせ」。かわいらしい絵の本と長編の字の本（つまり自分の力で読書ができる頃）まで、できる時にコツコツ読み重ねてもらいました。父子とも、他には得難い時間だったと思います。

子どもが大きくなったこの頃

では、携帯端末機の購入やその取り扱いなど「やっぱりお父さん」の出番が増えています。

父母がお互いの得意分野を出し合って、或いはやり難さを克服しながら、親としての経験値を上げる。子どもと一緒に育つ「わが家流」です。

子どもがいる暮らしの醍醐味は、やはり大人も一緒に育ち合うことだなあと感じています。

秋の夜長、時にはお子さんと一緒に、絵本や児童文学はいかがですか？

by 唯〇母



赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします

共同募金会では毎年10月1日から12月31日にかけて、全国一斉に赤い羽根共同募金の活動を展開しています。皆様よりいただいた募金は、飯綱町では福祉活動や福祉施設へ配分され、高齢者の昼食会や車いす移送用車輛の住民貸出、福祉フォーラム開催等、数多くの活動に使われています。

町内でも10月1日（水）から、赤い羽根共同募金の募集を行います。町民の皆様のご理解ご協力をお願いします。



共同募金配分により購入した、車いすのまま乗降できる自動車。町民の方に無料でご利用いただいています。

第100回 まちがいさがしクイズ解答

答え

「トウギョの尾ひれ」

「トウギョの口」

「右下の水草」

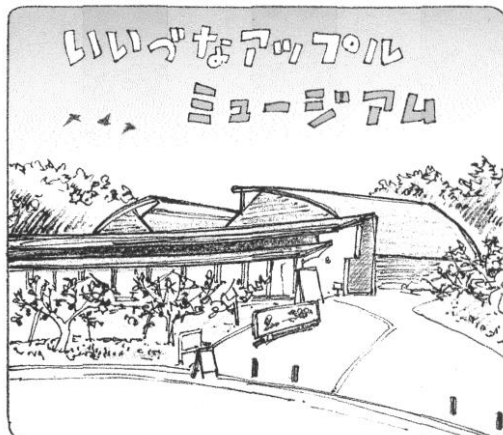
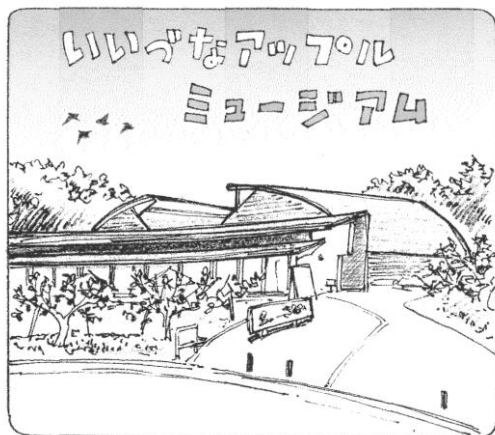
町井 靖夫様 / 松橋 昌道様 / 浅利 幸子様 /

外山 芳子様 / 外山 静子様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。

Q まちがいさがしクイズ

—第101回— 今月も「まちがいさがしクイズ」に挑戦
正解者の中から5名様に素敵な景品をプレゼント！



※第100回まちがいさがしクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります。

ハガキ表

52

389-1201

飯綱町芋川181

飯綱町社会福祉協議会

「まちがいさがしクイズ」

ハガキ裏

- ・こたえ
- ・じゅうしょ
- ・なまえ
- ・でんわばんごう
- ・今月号の感想など

左右の絵を見比べて3つの間違いの答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限る) 締め切りは、10月15日です。【消印有効】



地域福祉の推進に活用させていただきます。
ありがとうございます。

外谷 豊子 様
防災頭巾 30枚

株式会社岩野商会 様
絨毯一式

寄付

新 まちがいさがし 54
こばやしひろみち



りんごのつぶやき

高齢者の健康と社会参加を考えるイベントのお手伝いで小諸へ行ってきました。高齢者のイベントでしたが、主催者の「高齢者と地元との交流を深めたい」との意向もあり、当日は小諸高校吹奏楽部によるステージ演奏でイベントは開幕しました。かつて吹奏楽部に所属していた自分も久々に吹奏楽の演奏に聴き入り、「吹奏楽っていいなあ」と、かつて学校行事で演奏した日々を思い出しました。

お昼休みにはホールのロビーでも演奏があり、これがとても良かった。昨年の朝ドラ「あまちゃん」のテーマソングが始まり、ジャズの名曲など合計5曲が演奏されました。大勢の高齢者の目の前で演奏する高校生の元気でにこやかな表情、そしてマーチングバンドのように弾むステップを踏みながら見せる演奏もあり、それに応え手拍子や腕を振って盛り上がる聴衆、聴衆が盛り上がり、高校生もますます盛り上がり、気付いたらロビー全体が一体となって、本当に素敵なひとときとなりました。演奏を聴いていて、かつて指導者の暴力暴言にも耐えながら吹奏楽に夢を追い求めていたものの、結局吹奏楽への夢は諦め、楽器も売り払った、という知人のことがふと頭に浮かび、この人がこの日の高校生の楽しげな演奏に接していたらどう感じただろうか？もしこの中で一緒に演奏していたらもっと違う人生が開けていたかも？と考えてしまいました。

立派なステージで照明を浴びながら演奏する吹奏楽もいけれど、演奏者と聴衆のお互いの表情や息遣いが感じられる距離での演奏はそれ以上に感動するものです。